

# 【食品化学新聞】2011年3月31日号に掲載されました

## 韓国ブームが市場牽引

### キムチユージャンシーグニング採用活発化

マリン・サイエンス

マリン・サイエンスは、韓国・MSC社が製造するスナックやおつまみに最適なキムチシーグニングおよびコチュジャンシーグニングの販売力を入れており、韓国ブルームや癖になる辛さが評価されてきたことで大手スナックメーカーを中心採用が活発化してきている。MSC社の製品は自国の原料で製品化され、またキムチシーグニングの生産量は国内ナンバー1の実績を有するともあり、安定供給への信頼度は非常に高いこと

も市場の拡大を後押ししている。今後は、スナック分野で確立したシーグニングの地位を水産物など珍味に波及させていくことで、新たな市場を獲得していく。

MSC社のキムチシーグニングは、乳酸発酵させた白菜キムチを磨碎し、ユーザーが最終商品に対するコク味付けを目的に各種エキス類を配合して、コク味付けを目的に各種エキス類を配合して、コク味付けを目的に各種エキス類を配合する提案を進めるようになつた。

MSC社がエキスマーカーとしての機能を持つため、実現可能となる。キムチおよびコチュジャンシーグニングについても韓国産のコチュジャンをスプレードライで粉末化した製品となつていて、MSC社がエキスマーカーとしての機能を持つため、実現可能となる。

ジャンシーグニング各種の最大の強みは、ビーフやカニ、魚介などのエキス類を予め製品に配合できる点にある。長年にわたり、キムチシーグニングの販路を持つマリン・サイエンスでは、多くの

MSC社は韓国の総合食品・原料メーカーで、寒天やカラギーナンなどの多糖類をはじめビーフやカニ、カツオ、コンブなどのエキス類やシーグニング、フレーバー、スパイス、機能性素材のほか、韓国唯一の天然色素のメーカーとして知られる。またジュースなどの飲料受託も行うようになり、国内最大のチアーパックメーカーでもあ

なっているもので、用途に合わせて予め呈味成分を配合できることから製造現場における配合の簡略化にも繋がる。なお、原則的には受注生産とし

ているが、ユーズーニーズに応える形で対応していく方針だ。